

言語学講演会のお知らせ

多数の方のご来聴を歓迎いたします。

講 師

長谷川 葉子

(カリフォルニア大学バークレー校)

日時・場所

5月30日(木) 午後2時00分～4時00分
第1エリア 1B403講義室

題 目

時間的及び因果的接続表現における
文法化された主観性について

日本語における時間的及び因果的接続表現には、英語の母語話者から見ると、不可解な制約が多々ある。そのあたりを文法化・主観性の観点から考察しながら問題提起し、参加者との討論も行いたい。

本講演会は、科研費基盤研究(B)「文法と語用論の関係に関する日英語対照研究」による。
問い合わせ先：廣瀬幸生 (hirose.yukio.ft@u.tsukuba.ac.jp)